

西九州大学・西九州大学短期大学部

参加費
無料

子育て・子育ての「困難」に 寄り添う教育・保育

—発達障害児の支援の実際—

平成26年 **8月8日(金)** 12:45~16:00
西九州大学神園キャンパス 631教室

12:45 基調講演

発達障害児の不適応行動への 対応とコミュニケーションについて



清水 寿代 氏(広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設 講師)

専門分野は、発達臨床心理学、博士(臨床心理学)。子どもの社会性の発達と適応について、ソーシャルスキルの視点から研究を行っている。兵庫教育大学発達心理臨床研究センターにおいて、行動論的アプローチを用いた発達障害児への療育や問題行動への対処、カウンセリング、親支援などを実施。現在は、発達障害児や保護者への臨床相談および地域の保育園への巡回教育相談を通して保育士への助言・支援に力をそそいでいる。

14:20 パネルディスカッション

発達が多様である子どもの理解 —集団の中でその子らしさが輝くために—

今川 瑞枝 氏(社会福祉法人くすのき 中央保育園 主任保育士)
白武 夕奈 氏(社会福祉法人くすのき 中央保育園 保育士)

発達障害児の通級指導を通じた集団適応へのプロセス

日野 久美子 氏(佐賀市内小学校教諭)

- コメンテーター：清水 寿代 氏
- 指定討論者：田中 麻里 (西九州大学子ども学部子ども学科)
- コーディネーター：川邊 浩史 (西九州大学短期大学部幼児保育学科)

◎後 援/佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市教育委員会、佐賀県私立幼稚園連合会、佐賀県保育会、佐賀新聞社

◎お問合せ先/ **西九州大学子ども学部**
西九州大学短期大学部幼児保育学科

〒840-0806 佐賀市神園3丁目18-15
☒ nky_kodomo@niskyu-u.ac.jp
TEL 0952-31-3001
FAX 0952-31-3003

西九州大学・西九州大学短期大学部では、

平成21年に「子ども研究ネットワーク」を立ち上げ、研究大会も第6回目を迎えました。

昨年度より、「子育て・子育ての「困難」に寄り添う教育・保育」を新たなテーマに、現代の子どもの育ちや子育ての「困難」に対して、教師、保育者、そして研究者は、今、何ができるのかを考えていきます。

今回は、昨年に引き続き、子育て・子育ての「困難」の中から発達障害を取り上げます。発達障害には、注意欠陥多動性障害、学習障害、広汎性発達障害などがありますが、いずれも幼児・児童期においては、不適応行動が目立つ子どもとして周囲から見られ、育っていくことがあります。また、親のしつけの問題や本人の性格の問題と捉えられることも多く、子どもと家族の心理的緊張と負担は小さくありません。平成17年には発達障害者支援法も施行されましたが、発達障害の子どもに対する支援は、まだまだ道半ばであり、現場の教師・保育者も、子どもと家族とともに試行錯誤の日々が続いています。

今回の大会では、発達障害児の支援や発達障害のある幼児の教育で実践的な研究をされています清水寿代先生(広島大学)を基調講演にお迎えできました。また、佐賀県内で発達障害児を対象とした実践に取り組みされる方々とのパネルディスカッションも企画しました。

この貴重な機会を契機に参会された皆様と一緒に、今後の研究と実践に向けた議論を深めていくことができれば幸いです。



会場へのアクセス

西九州大学・短期大学部(神園キャンパス)

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3-18-15

TEL: 0952-31-3001(代)

- 市営バス利用
市営バス(若楠・佐賀記念病院線)~西九大神園前下車(約200m)
市営バス(卸センター・医大線)~西九大神園南下車(約200m)
- 自動車利用
構内に2箇所177台収容の駐車場があります。



参加申込書 【NCN研究大会事務局: FAX 0952-31-3003】

必要事項を記入の上、8月4日(月)までに、FAXにてご連絡ください。(当日参加可)

氏名			
所属・役職			
TEL・FAX	E-mail		

※ご連絡いただいた個人情報については、研究大会の受付のみに使用し、適切に取り扱います。